□東京ITスクール

TOKYO IT SCHOOL

Ecl	ipse

インポート&エクスポート 操作手順書

2. プロジェクトのエクスポート

目次

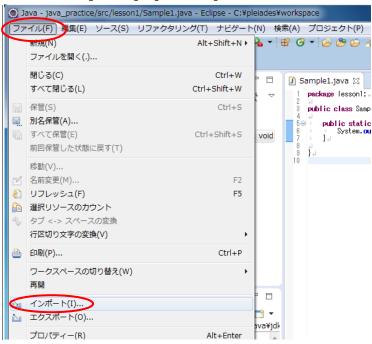
1. プロジェクトのインポート	 1



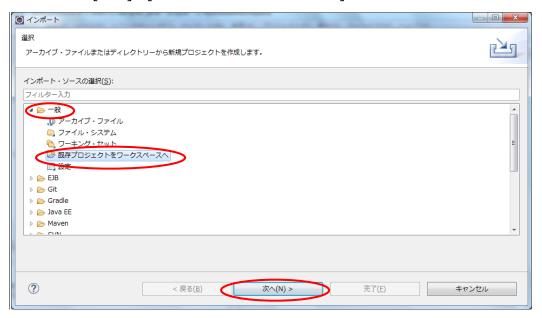
1. プロジェクトのインポート

インターネット上からダウンロードしたプロジェクトのデータを Eclipse に取り込むことを「インポート」と呼びます。本章ではインポートの方法を紹介します。

1 Eclipse のメニューから[ファイル]→[インポート]を押す。



2 「インポート」画面内の「一般]→「既存プロジェクトをワークスペースへ」を選択し、「次へ」ボタンを押す。



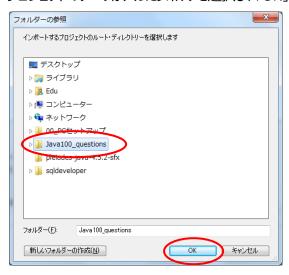


TOKYO IT SCHOOL

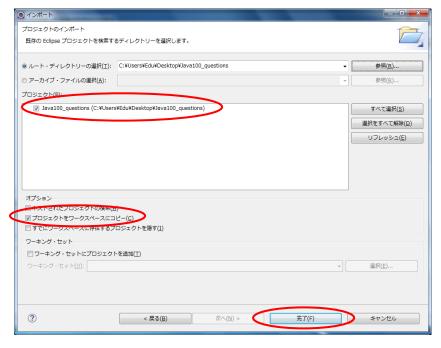
3 「インポート」画面のルート・ディレクトリーの選択のラジオボタンを選択し、横の「参照」ボタンを押す。



4 プロジェクトのデータが入ったフォルダを選択し、「OK」ボタンを押す。



5 インポートしたいプロジェクトが選択されていることを確認の上、「プロジェクトをワークスペースにコピー」にチェックを入れ、「完了」ボタンを押す。

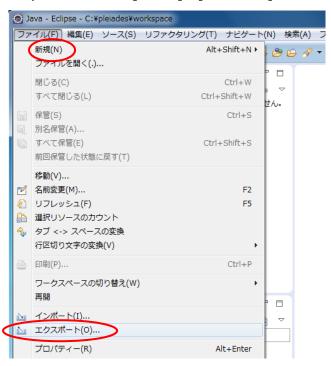




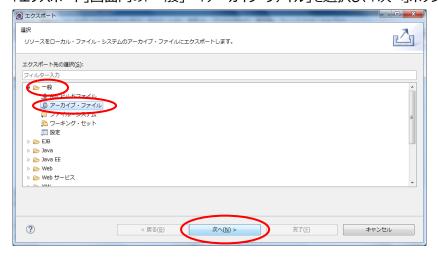
2. プロジェクトのエクスポート

自分が作成したプロジェクトのデータをローカル PC 上に複製することを「エクスポート」と呼びます。エクスポートを行うことで、ソースコードのバックアップを残すことができます。本章ではエクスポートの方法を紹介します。

1 Eclipse のメニューから[ファイル]→[エクスポート]を選択する。



2 「エクスポート」画面内の「一般」→「アーカイブ・ファイル」を選択し、「次へ」ボタンを押す

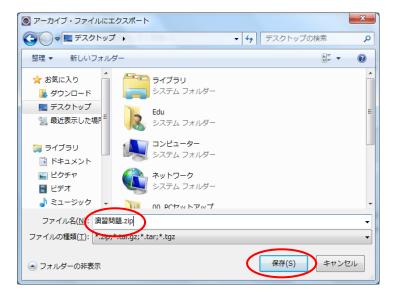




3 「エクスポート」画面で、エクスポートしたいプロジェクトをチェックし、宛先アーカイブ・ファイルの「参照」ボタンを押す。

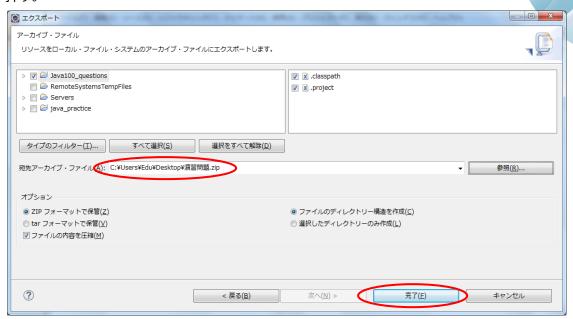


- 4 アーカイブ・ファイル(プロジェクトを圧縮したファイル)の保存先を選択し、更に「ファイル名」 欄に保存するファイルの名前を入力し、「保存」ボタンを押す。
 - ※名前の内容は任意で決める。





5 宛先アーカイブ・ファイルに出力先が表示されていることを確認し、オプションの内容は変更しないで、「完了」ボタンを 押す。



6 指定した保存先にアーカイブ・ファイルが作成されていることを確認する。

